

ふるさと歴史アラカルト

岩国と『花燃ゆ』ゆかりの人物6 赤瀬武人2

(1838~1866年)

安政4(1857)年、赤瀬武人は上京し、尊王攘夷を唱えていた梅田雲濱に学んでいましたが、翌年に始まった安政の大獄により、9月7日、雲濱と共に捕らえられてしまいました。その後、釈放された武人は雲濱救出のため10月に吉田松陰の元へ相談に訪れています。松陰は武人に雲濱救出の策を授けますが、この件について松陰が肥後(熊本藩士に宛てた手紙には「梅田雲濱が牢獄に入れられたため、門下生の一人(武人)を長州藩から亡命させて上京させ、同志と力を合わせて牢を壊させるように計画している。彼には才能はあるが、行動に移す気力が少し足りない。うまくいくと良いがと心配している」と書かれています。松陰は、武人の才能を評価しつつも、行動力が足りないと感じていたようです。その後、武人は雲濱救出のために上京しますが、義父によって阿月(柳井市)に連れ戻され、安政6年9月14日、雲濱は獄中で

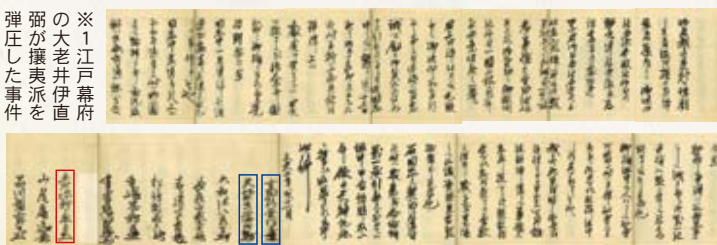
死去しました。そして武人も長州藩の命令により、3力年の自宅謹慎となっています。また安政の大獄では松陰も投獄され、安政6年10月27日に処刑されたほか、前年には月性も病死しており、武人は短期間に3人の師を失うこととなりました。しかしこの間、獄中の松陰から、野村和作に命じた伏見要策の手伝いを依頼されており、松陰からその才能を見込まれていたことがわかります。

自宅謹慎期間を終えた後の文久2(1862)年、武人は高杉晋作、久坂玄瑞らと攘夷活動を行います。11月13日、武州金沢(神奈川県横浜市)での公使襲撃は未遂に終わったものの、11月26日の御楯組の結成に加わり、12月12日には、品川御殿山の英国公使館焼き討ちに参加しました。翌文久3年6月、高杉晋作が奇兵隊を結成すると同時に入隊し、同年10月4日には第3代総督となりました。

岩国徴古館

昭和20年に旧岩国藩主吉川家によって建てられ、その後岩国市に移管された市立の博物館

住所：横山二丁目7-19 ☎0452
休館日：月曜(祝日の場合はその翌日)



▲『御楯組血盟書』(『井上伯伝』より) □が赤瀬武人、■が高杉晋作、久坂玄瑞

※1江戸幕府の大老井伊直弼が攘夷派を弾圧した事件
※2参勤途中の藩主・毛利敬親を伏見で待ち受け、入京して攘夷を訴えるよう嘆願する策

岩国市 人口・世帯

人口 141,302 人【前月比 -133人】 男性 66,938 人 女性 74,364 人

世帯 66,495 世帯【前月比 -33世帯】 ※外国人人口を含む(平成27年3月1日現在)

交通事故発生件数 2月分事故件数 37件(66件) 死者数 0人(0人) 傷者数 40人(73人)

※高速道路発生分を除く

※()内は平成27年累計

広報テレホン

休日在宅医療機関、イベント情報などをお知らせしています。テレホンサービス ☎231234

目の不自由な人へ

「広報いわくに」のカセットテープをお貸しします。音声読み上げのためのテキスト版を、ホームページに掲載しています。

お問い合わせはお気軽に、秘書広報課広報班へ ☎295016 FAX213337